平成２６年度

販売委託業務に係る企画提案書（様式）

東北森林管理局　資源活用課

平成　　年　　月　　日

東北森林管理局長　殿

会社等名

代表者氏名　　印

住　　所

電話番号

ＦＡＸ番号

Ｅ－ｍａｉｌ

平成２６年度　東北森林管理局販売委託業務の企画提案書について

平成２６年３月　　日付けで公告のあった「平成２６年度　東北森林管理局産物販売委託業務」について、公告及び企画競争説明書の内容を承諾の上、販売委託業務の受託を希望するので、企画競争説明書に基づき企画提案書を提出します。

担当：

Ⅰ　基本事項

<table>
<tr><td colspan="2">氏名又は名称

代表者氏名

住　所

電　話
ＦＡＸ</td><td>〒</td></tr>
<tr><td rowspan="4">各市場</td><td>市場の名称

住　所

電　話
ＦＡＸ</td><td>〒</td></tr>
<tr><td>市場の名称

住　所

電　話
ＦＡＸ</td><td>〒</td></tr>
<tr><td>市場の名称

住　所

電　話
ＦＡＸ</td><td>〒</td></tr>
<tr><td>市場の名称

住　所

電　話
ＦＡＸ</td><td>〒</td></tr>
<tr><td colspan="2">添付書類</td><td>・法人の場合は、定款又は寄附行為及び登記簿の写しを添付。
・事業の沿革及び現況が分かる資料（会社概要等）を任意様式で添付。
・最近の事業年度に係る貸借対照表及び損益計算書を添付。</td></tr>
</table>

注）「各市場」欄は、市場が複数ある場合に市場別に記入。

Ⅱ　企画の提案　（市場名：　　）
　　市場が複数ある場合は、受託を希望する市場別に記載すること。

様式１：販売業務受託の取引先

項　　目	受託	国有林材受託可能量
国有林材・民有林材の販売をいずれも受託可能		樹種Ａ　　m³ Ｂ　　m³ Ｃ　　m³
国有林材の販売のみ受託可能		

注１　該当する項目の「受託」欄に○を付ける。
注２「国有林材受託可能量」欄は、国有林材の年間受託可能量を主要樹種別に記載。

様式２：業務の実施体制

（１）市場の職員総数：　　人

（２）受託材の販売を担当する職員の業務経歴等

職員	担当業務内容	従事年数
Ａ		年　月～　年　月 年　　ヶ月
Ｂ		年　月～　年　月 年　　ヶ月
Ｃ		年　月～　年　月 年　　ヶ月
Ｄ		年　月～　年　月 年　　ヶ月
Ｅ		年　月～　年　月 年　　ヶ月
Ｆ		年　月～　年　月 年　　ヶ月
Ｇ		年　月～　年　月 年　　ヶ月

注１　平成２６年度の体制を記載。
注２　職員の氏名は記入不要。

様式３：販売委託に係る椪積料・手数料

項目				料金	備考
椪積料	市場	全ての樹材種同一料金		円	
		樹材種毎		円	
				円	
				円	
	山元	全ての樹材種同一料金		円	
		樹材種毎		円	
				円	
				円	
手数料	市場	全ての樹材種同一料金		%	
		樹材種毎		%	
				%	
				%	
	山元	全ての樹材種同一料金		%	
		樹材種毎		%	
				%	
				%	

注１　椪積料はｍ³当たりの金額、手数料は販売金額総額に対する％を記載。
注２　椪積料、手数料が樹材種別に異なる場合は「樹材種毎」欄に樹材種を記載し、それぞれの椪積料、手数料を記載。
注３　自動選別機の使用料が椪積料、手数料に含まれる場合は、備考欄に記載。
注４　平成２６年度の椪積料、手数料を記載。

様式４：自動選別機の設置等
（１）自動選別機の設置の有無

項　　目	設置台数	処　理　能　力
自動選別機	台	ｍ³ ／日・台

注１　設置している場合は台数及び処理能力を記載（未設置の場合は記載不要）。
注２　当年度中に設置予定がある場合は、その旨を欄外に記載。

（２）自動選別機の利用料

項　　目	利　用　料	備　　考
利用料を徴収している	ｍ³ 当たり　　円	
利用料を徴収していない		

注１　利用料を徴収していない場合は「備考」欄に○を付ける。
注２　利用料が梱積料、手数料に含まれる場合は「備考」欄に記載。
注３　平成２６年度の利用料を記載。

様式５：委託材の引渡地点等
（１）引渡地点

項　　目		引渡地点	備　　考
山元土場・市場土場いずれも可能			
山元土場のみ可能			
市場土場のみ可能			
	山元土場を今後検討		

注　平成２６年度に該当する項目の「引渡地点」に○を付ける。

（２）高品質材の取扱い

区　　分	項　　目	可　否	備　　考
高品質材の取扱い	高品質材の受け入れが可能		
	高品質材の受け入れを今後検討		
	可能な場合の樹材種等		

注１　受け入れ可能な場合は可能樹材種、可能数量、買い方への周知方法、販売方法等について具体的に記載。
注２　平成２６年度の受け入れについて記載。

様式６：事務処理

項　　目	可否	備　　考
指定様式をパソコンで作成及びメールで送受信が可能		
指定様式をパソコンで作成及び電子ファイルで提出可能		
指定様式を手書き作成、提出は郵送又はＦＡＸ送信のみ		

注１　該当する項目の「可否」欄に〇を付ける。
注２　平成２６年度の状況について記載。
注３　メールで送受信が可能な場合は下の余白へメールアドレスを記載。

メールアドレス	

様式７：特色等
（１）取扱い樹材種・径級等

樹　種　名	材　　種　　等		
	一　般　材	短　尺　材	
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm
	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm	m　～　m cm　～　cm

注１　樹種欄は受託可能な樹種を記載。
注２　材種欄は樹種欄に記載した樹種の受託可能な長級（m）、径級（cm）をそれぞれ記載。
注３　平成２６年度の受け入れ可能な樹材種について記載。

（２）集客力

項　　目	組　合　員　数	備　　考
買方組合の所属人数	名	

注１　買方組合がない場合は前年度の「総入札者数」又は「せり売り参加者数」を年間市売回数で除した人数を「組合員数」欄に記載。

（３）集客地域

項　　目	全　　国	隣接県を含む	同一県内のみ
主な顧客の範囲			

注　該当欄に〇をつける。

（４）市売り開催

項　　目	年間市売り回数	月平均回数	年間特市回数
市売り開催			

注１　「年間特市回数」欄は特別市、記念市、国有林材フェア一等、特別な名称を付して開催を予定している市日回数を記載。
注２　平成２６年度の開催予定について記載。

（５）原木・製品市場の併設について

項　　目	併設している	併設していない
原木・製品市場等の併設状況		

注　該当欄に〇をつける。

（６）新たな取組みの検討等

注　他の市場と比較しての有利販売の取組、新たな販路や顧客確保の取組、今年度新たに取り組む事項（自動選別機の設置、市日の増等）等を記載。

様式８：販売実績

（１）国有林材の販売数量及び販売額実績

年度	樹　種　名	販売数量（ｍ³）	販売額(千円)	単価（円/m3)
	合　　計			

注　２５年度の国有林材の販売数量（小数点以下は四捨五入）、販売額（税込み、千円未満四捨五入）及び販売単価を記載。

（２）特筆すべき高値販売実績の有無（民有林材・国有林材別）

注　２５年度に販売した樹材種ごとに最も高値で販売した実績を記載。（樹材種、数量、ｍ³ 当たり価格を記載）

様式９：その他特筆すべき事項

（１）特筆事項

注　様式１～様式８に記載した以外に特筆すべき事項があれば具体的に記載（全銘展等の実施予定、地域への貢献事例等）

（２）過去２ヶ年の表彰

注　過去２ヶ年に受けた表彰（国有林関係以外を含む。）について記載。